

緩和ケアとは

がんの病期にかかわらず、診断された時から治療と一緒に受けるケアです

緩和ケア病棟とは

根治を目指す治療が難しいがん患者さんに対し、身体的・精神的な苦痛の緩和を最優先に行う入院病棟です

患者さんの思いや尊厳を大切にし、その人らしい時間を過ごせるように、ぬくもりのあるゆきとどいたケアを心がけています

心身の苦痛症状の緩和を第一に考えます
その上で、不安や気がかりについて各専門職がサポートします

ご家族の方の不安や悩みについて、ご相談をお受けします

患者さんが望む場で最期の時間を過ごせるようにサポートします
体調の良い時には外出や外泊をしたり、自分らしい時間が過ごせるようお手伝いします



公益社団法人日本海員救済会
小樽掖済会病院

〒047-0032
北海道小樽市稲穂1丁目4番1号

(代表電話) 0134-24-0325 (地域医療連携室直通) 0134-24-3858
FAX 0134-24-0326 FAX 0134-25-3665

【交通機関】
JR小樽駅より……徒歩7分
各路線バス停まで……徒歩3分

【駐車場】
48台

【WEB】
www.otaru-ekisaisikai.jp



緩和ケア病棟のご案内

Palliative Care Unit

小樽掖済会病院
Otaru Eki Saisikai Hospital



入院までの流れ

お申し込み

かかりつけ医から
「当院地域医療連携室 緩和ケア担当 あて」に
お電話または診療情報提供書のFAXを
いただく

電話 0134-24-3858
FAX 0134-25-3665

判定の結果報告

当院地域医療連携室 緩和ケア担当から
かかりつけ医ご担当者様へ
入棟判定の結果をご連絡

入棟日の決定

患者さんおよびご家族の希望に添って入棟日の決定

→ かかりつけ医ご担当者様へご連絡
入院予約票をFAX
(必要に応じてお電話)

入棟前面談/病棟見学

患者さんまたはご家族に来院していただき
緩和ケア担当者が面談/病棟案内します
*ご希望日をご連絡ください
*事前に来院できない場合は当日面談とさせていただきます

予約日にご入院

小樽掖済会病院 緩和ケア病棟の理念

- 1 患者さんとご家族の身体的・心理的・社会的・スピリチュアルな苦痛をやわらげ、残された時間をその人らしく生きることを支援します
- 2 多職種間の良好なコミュニケーションや地域との連携を大切にし、チーム医療を実践します
- 3 社会的・経済的・宗教的な理由によって差別することなく、患者さんとご家族が大切にしていることを尊重します

◆◇入院の対象になる方は◆◇

- ◆ 悪性腫瘍（がん）の診断を受けている
- ◆ 患者さんが病名や病状を理解していることが望ましい
- ◆ がんに対する根治的な治療を希望しない
- ◆ がんによる全人的な苦痛があり、外来診療では緩和が難しい
- ◆ 患者さんまたはご家族が緩和ケア病棟への入院を希望している